

ご意見と佐渡市の考え方

佐渡市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画（案）について

企画課 行革推進係（0259-63-3802）

提出者数		8名
意見数		12件
提出方法		持参 6名、FAX 2名

※ご意見等は一部要約させていただきました。

ご意見等 1

今までは市としての説明責任や市民が望むような随時の情報提供、市民との合意形成も十分とは言えないと感じているが、令和2年以後しっかりと行動すると決意したのでしょうか。

佐渡市の考え方

今回の個別施設計画の中で、個別の施設に対する佐渡市の考え方についてまとめており、本計画は随時更新し市民の皆様への情報提供にも活用させていただきたいと考えております。

合意形成につきましても、今回のパブリックコメント及び市民意見交換会でいただいた意見をもとに、市民の皆様から十分な理解が得られるよう今後の進め方について検討してまいります。

ご意見等 2

類似団体との比較にあたっては地形地理歴史を考慮した上でないと合理性に欠ける場合があるのではと思います。

佐渡市の考え方

ご意見のとおり、佐渡市は離島であること、海岸線に集落が点在することなど地形的・地理的に特徴があります。そのような点も考慮しながらエリア別や施設類型別の施設の再編について市民の皆様と考えてまいります。

ご意見等 3

廃止した場合の効用・効果をアナログ思考とデジタル思考で説明していただければと思います。

佐渡市の考え方

施設を廃止した場合の効用・効果につきましては、アナログ思考では「公共施設の総量の適正化」ということとなります。デジタル思考では「今後予想される施設の更新費用（年間平均約 134 億円）を、現在の普通建設事業費（約 60 億円）内に収める」ということとなります。

ご意見等 4

真野図書館は単独で拡充すること。他の図書館図書室に吸収合併することは絶対反対です。

ご意見等 5

公民館は高齢者が使用しやすいものにしてください。

ご意見等 6

小木図書館は地元の諸先輩方の息遣いを感じられる施設であり、図書館に所蔵されている資料を仲間と共に生かしていきたい。

ご意見等 7

小木図書館は南佐渡の歴史資料等の閲覧に必要であると共に学生たちの数少ない学習の場であり、廃止しないほしい。

ご意見等 8

南部地区には司書が配置された図書館が必要である。小木地区は中学校までが羽茂地区に統合され、地域の住民が気軽に立ち寄れる唯一の場所となった小木図書館を存続してほしい。

ご意見等 9

小木図書館を存続させてほしい。書店も少ないこの町になぜ風当たりを強くするのか。

佐渡市の考え方（ご意見 4～9）

個別の施設の方向性につきましては、佐渡市全体の観点から利用者の皆様も含めて協議する必要があります。

人口や財政規模、職員数も減少する中、図書館や公民館に限らず、全ての施設において、ご要望のようなサービス水準を維持するためには、規模の適正化は避けては通れない問題です。施設の統廃合につきましては「総論賛成各論反対」となりがちですが、佐渡市全体の施設の配置状況等を市民の皆様にもイメージいただけるよう、働きかけてまいります。

ご意見等 10

耐震補強の状況について、現在の情報が反映されていない施設がある。

佐渡市の考え方

ご指摘の部分について確認したところ、平成27年度に行った耐震工事のうち数件について反映されていない施設がございました。

ご指摘の部分については修正すると共に、記載について改めて確認を実施し、計画の精度を高めてまいります。ご指摘ありがとうございました。

ご意見等 11

第3次集中改革プランの対象施設のうち、計画が達成された施設がある。規定計画の欄からは外すべき。

佐渡市の考え方

ご指摘のとおり、対象となった施設については当初設定された方針に基づき対策が既に行われていることから、現在残存する施設については集中改革プランの対象からは除外させていただきます。

ご意見等 12

特定の体育館について、安全性に問題があるにも関わらず個別施設計画に記載がなく、検討が不十分である。

佐渡市の考え方

安全性の確保については早急に対応する必要があると考えております。個別施設計画には今後の施設の方向性を掲載しており、今後利用者の皆様も含めて協議のうえ対応策を決定してまいります。